

第6回「岡崎学～岡崎を考える」講座

会 期：平成22年10月23日(土)～平成23年1月8日(土)

会 場：岡崎商工会議所・イオンホール

参加者数：延べ281名

10/23 伝統と風土に学ぶ、三河の木と土を活かした家づくり

愛知産業大学
宇野勇治 准教授



出席者：60名

ご自身の家づくりの経験をもとに、伝統構法や三河地方の優位性等を分かりやすくお話いただきました。

11/13 「岡崎王国」という言葉 - 近世・近代の物流と岡崎文化

愛知学泉大学
岡田洋司 教授



出席者：49名

江戸末期から明治時代を例に、物流と岡崎の都市文化との関係、また、岡崎の文化を支えた経済力についてお話いただきました。

11/27 旧鳥川小学校の思い出と鳥川ホテル保存会の未来

鳥川ホテル保存会会長
今泉 清 氏
元鳥川小学校・
現豊富小学校教諭
竹内謙作 氏



出席者：61名

旧鳥川小学校の思い出の古時計のお話や地域と学校が一体となって進められたホテルの保護活動について、映像を交えお話いただきました。

12/25 デンデンガッサリ

山中八幡宮
デンデンガッサリ保存会
会長 山本勝己 氏



出席者：62名

山中八幡宮の由緒やデンデンガッサリの概要について説明、また、保存会の方々による実演も披露いただいた。

1/8 300年続く三河仏壇の伝統とさらに100年に続ける為の挑戦

仏壇クリエイターズ・
アートマン・ジャパン
主宰 都築和明 氏



出席者：49名

アートマン・ジャパンの活動や二度の海外個展から得たもの、また、三河仏壇のジャパンブランド取得と今後の事業展開について、ご自身の歩みや想いを熱く語っていただいた。

